



## 大野地区の被害状況

- 18 家屋の屋根瓦への被害
- 19 家屋裏の土手が崩れている様子
- 20 道路に横たわる大木
- 21 路肩が大きく崩れ落ちている様子
- 22 県道 71 号上で傾く電柱



## 垂水地区の被害状況

- 14 垂水高校体育館横の木が石積の塀ごと道路に崩れる
- 15 中央運動公園近くにある中洲橋が一部崩落
- 16 本城川河口や垂水フェリー付近には、大量の流木が堆積
- 17 流木の撤去作業の様子



## 新城～柁原地区の被害状況

- 23 海から国道に吹き上げられ堆積した漂流物
- 24 停電や国道の堆積物の影響により交通整理を行う様子
- 25 小谷から高城に抜ける道路上で倒木の影響

### 被害速報値 (9月22日時点)

- ◎避難者数ピーク  
74 世帯 111 人  
※ 9月19日(月)午後9時時点  
※ 避難所は8か所設置  
① 境小体育館 ② 牛根公民館 ③ 道の駅  
④ 協和公民館 ⑤ 市民館 ⑥ 水之上公民館  
⑦ 柁原公民館 ⑧ 新城憩いの家
- ◎住家被害  
① 全壊 1 棟  
② 半壊 46 棟  
③ 一部損壊 837 棟  
④ 床上浸水 39 棟  
⑤ 床下浸水 129 棟
- ◎非住家被害 423 棟
- ◎被害額  
① 土木関係 9 億円  
② 農林関係 3 億 5,800 万円  
③ 水産関係 8,300 万円  
④ 観光関係 1 億 2,000 万円

**垂水市の体制と取組**

垂水市の体制につきましては、9月13日(火)の台風発生を受け、情報収集を行い、16日(金)に災害警戒本部会議を招き、情報共有を図りました。

その後、垂水市への上陸が予想されたため、19日(月)午前9時に災害警戒本部を設置し、同日午後4時に8か所の避難所を開設しました。

災害警戒本部は、20日(火)午後7時30分に解散し、併せて同時に災害対策本部に切り替わりました。また、橋の崩壊や

道路の寸断、土砂崩れなど市内各地の被害状況調査と、家屋被害の調査を始めると共に、市道等における土砂撤去や給水活動等の対応を行いました。また併せて、防災ラジオ、防災無線、ほつとメール、ホームページを活用して情報発信を随時行いました。今後は、最終的な被害状況の把握と、当面の応急対策による市民の皆様の生活基盤の復旧、被災者対策に全力で対処してまいります。市民の皆様には、ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。